

九州大学応用力学研究所 RIAM フォーラム 2026

応用力学研究所は、力学とその応用に関する科学的に重要性の高い先端的課題と、現在の人類社会にとっての重要課題である地球環境問題とエネルギー問題に取り組んでいます。また、共同利用・共同研究拠点としての活動を基盤に、国内外の様々な研究機関との連携を強化し、国際的な水準の研究を推進する世界的研究拠点となることを目指しています。

応用力学研究所は、学術基盤を発展させる地球環境力学部門、核融合力学部門、新エネルギー力学部門の3部門と、社会の要請に応える大気海洋環境研究センター、高温プラズマ理工学研究センター、海洋プラスチック研究センター（国際研究拠点）、再生可能流体エネルギー研究センターの4センターの組織体制で研究開発を推進しています。他部局との連携も強化し、令和4年4月に応用力学研究所が中心となり、全学組織・洋上風力研究教育センターの設立に寄与しました。また、学内の4つの附置研究所と情報基盤研究開発センターを基盤とする汎オミクス計測・計算科学センターおよび筑紫地区3部局を中心に全学の関連部局とも連携して設立された半導体・デバイスエコシステム研究教育センターの活動にも貢献しています。

平成22年度から認定され「応用力学共同利用・共同研究拠点」としての拠点活動を継続しておりましたが、現在は第4期中期目標期間の活動に入っております。共同利用研究としては国際化推進研究、特定研究、若手キャリアアップ支援研究と研究集会を実施しています。これらの共同利用研究としても分野融合研究を促進するために、分野融合枠を平成31年度から特定研究に、令和4年度からはすべてのカテゴリーに設定しております。

今回のRIAMフォーラムはハイブリッド形式での開催となります。国際共同研究の成果を始めとして最近の研究成果や今後の活動計画について、報告させていただくことといたします。共同研究者・学術コミュニティの皆様からのご意見を多数伺いたいと考えておりますので何卒ご参加の程お願い申し上げます。

応用力学研究所長
寒川 義裕

記

1. 日 時 2026年6月26日（金）10:00 ～ 16:20

2. 会 場 ① 九州大学筑紫地区 総合研究棟（C-CUBE）1階 筑紫ホール
② Web 会議（Zoom 開催）

3. 問合せ先 九州大学応用力学研究所拠点事務室
〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
電話 (092) 583-7702

4. 交通案内

JR	博多駅	鹿兒島本線 約14分	大野城駅	徒歩 約10分	会場
西鉄	福岡（天神）駅	西鉄大牟田線 約22分	白木原駅	徒歩 約15分	会場
空路	福岡空港駅	地下鉄空港線 約5分	博多駅（あとはJRと同じ）		
	福岡空港	タクシー 約30分	会場		

九州大学 応用力学研究所
RIAMフォーラム2026 プログラム

日 時 2026年6月26日(金)10:00~16:20

会 場 九州大学 筑紫キャンパス 総合研究棟(C-CUBE)1階 筑紫ホール / ハイブリッド方式

時間	講演者	講演タイトル		座長	
10:00	寒川 義裕 (所長)	所長挨拶		竹村	
10:20	松田 祥伸 (京都大学)	招待講演	<新エネルギー力学分野> 光半導体InGaNの結晶成長特性に基づくRGBマイクロLEDの自律的集積	草場	
10:40	内田 孝紀 (九州大学)	受賞講演記念	<新エネルギー力学分野> 風車ウエイク研究の最前線と将来展望 (The JACM Computational Mechanics Award/日本計算力学賞)		
11:00	GOIT Jay Prakash (近畿大学)	招待講演	<新エネルギー力学分野> 沿岸域の乱流場と洋上ウインドファーム間相互作用に着目した風洞実験		
11:20	Li Ye (Southern University of Science and Technology)	招待講演	<新エネルギー力学分野> Recent progress in numerical analysis on blade response of floating wind turbines		
11:40	休憩(80min)				
13:00	圓谷 志郎 (量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所)	招待講演	<核融合力学分野> 高エネルギーイオン照射が拓く新しい二次元材料創製	小菅	
13:20	WANG Yunfei (Institute of Plasma Physics, Chinese Academy of Sciences)	若手アキキャリア 支援	<核融合力学分野> Power Balance Research on EAST and Dynamic Reconstruction of Key Global Particle Balance Parameters in Long-pulse Tokamak Discharges		
13:40	西村 大輝 (核融合科学研究所)	若手アキキャリア 支援	<分野融合> PANTAにおけるトモグラフィ観測に基づく揺動の伝搬速度解析		
14:00	MANZ Peter (University of Greifswald)	招待講演	<核融合力学分野> Coherent puff and slugs in transitional drift-wave turbulence		
14:20	休憩(20min)				
14:40	中野 知香 (九州大学)	受賞講演記念	<地球環境力学分野> マイクロプラスチックの国際共同研究と分析手法の標準化 (第7回 輝く女性研究者賞(ジュン アシダ賞))	木田	
15:00	万田 敦昌 (三重大学)	招待講演	<地球環境力学分野> 海洋温暖化と豪雨の関係		
15:20	CHEN Shih-Nan (National Taiwan University)	招待講演	<地球環境力学分野> Toward a Better Understanding of the Seasonal Meridional Movement of the North Equatorial Current		
15:40	BRACCI Alessandro (CNR-ISAC)	若手アキキャリア 支援	<地球環境力学分野> Supporting the validation of EarthCARE products for snowfall in Antarctica using long-term observations from the Mario Zucchelli Station in Terra Nova Bay		
16:00	総合討論(20min)				
16:20					竹村

CHUKUSHI CAMPUS MAP

筑紫キャンパス 〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1

